

市民公益活動を支援します！

CNSuita

市民ネットすいた Civil Network Suita

ニュース

No.17

発行日 2015(平成27)年12月1日

発行所 NPO法人市民ネットすいた

市民活動の総合力とその受け皿をさらに広げよう！

本号では、「市民ネットすいた」が中長期計画を始めとして、現在取り組んでいる活動の一端をご紹介します。国も地方行政も、さらに市民も変わらなければ住みよいまちづくりは望めません。衰退が待つばかりです。一人ひとりの市民力を出し合って、一步一步前進する快適な地域づくり、そして、未来に光輝く吹田の発展を目指しましょう。

順調な推移市民公益活動センターラコルタ

開設より3年余、吹田市市民公益活動のセンター機能として、不十分な課題はあるにしても、相談・講座・交流事業など広く市民の支持を得つつあります。しかし広い意味での「市民自治」市民力が、まだ市民に十分に伝わっているとは言えない段階です。



市民誰もが利用できる
ラコルタのオープンスペース

市民ネットすいた(CNS)の中長期計画

CNSでは、本年度総会において承認された中長期事業方針に基づき、新たに各事業プロジェクトを立上げ、それぞれの検討と実現に向けた方策を練りつつあります。以下その一例をご紹介します。

地域毎に市民のためのオープン施設を

「ラコルタ」は吹田市立で市域全体の市民公益活動のためのセンターですが、それぞれの地域特性に合ったオープンな市民の集いの場が要求されています。そのためには、地域市民はもちろん、行政、企業、商店、学識経験者等の総合的な協力が欠かせません。

JR吹田駅南ファミリーマート2階に新市民施設

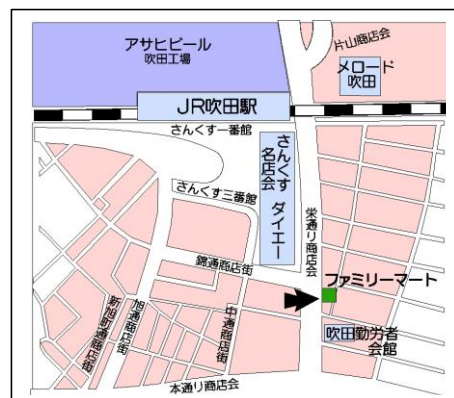


今回「市民ネットすいた」とファミリーマートの提携により、JR吹田駅近くファミリーマート2階の「イートインスペース」を「市民カフェ」として、「市民ネットすいた(CNS)」を窓口として利用できることになりました。利用希望団体は、CNSに登録お問合せの上、大いにご活用ください。個人のご利用は登録不要です。



上写真↑
ファミリーマート
2階の雰囲気。
1階でお買上げの
上ご利用ください。
喫煙ルームもあります。

右写真→
現地付近概略地図



「自治基本条例見直しプロジェクト」について

吹田市では、市民自治によるまちづくりを推進するため、市民自治の基本理念及び運営原則並びに市政運営の基本的なルールを定めた吹田市自治基本条例が2007年1月1日に施行されました。

この条例では、5年の期間を超えないごとに見直し、必要がある場合は条例の改正など必要な措置をとることが定められています。そのため、今年の10

自治基本条例の見直し



月から市民自治推進委員会で見直し検討が始まりました。

市民自治によるまちづくりの推進は市民ネットすいた(CNS)の基本的な活動理念であり、市民自治推進委員会での審議と並行して、CNSでも自治基本条例の見直しに取り組むことになり、10月15日にプロジェクトが発足しました。

「市民が主役のまちづくり」が制度として保障される条例であるかどうかを見直しの基本と考えて進めていきます。また、基本条例の条項だけでなく、その内容が具現化できるよう一般条例なども検討します。

今後、月1回のペースで検討会を開催する予定です。第3回検討会は12月25日(金)19:00から開催します。CNS会員は、どなたでも参加できます。

市民活動促進につながるお金について

私たち市民が地域の課題を解決するには、活動に必要な「人」、「もの」、「金」を確保することが必要になります。

「人」はおもいを同じくする人が集まることによって確保できますが、「もの」の確保にはお金が伴うことが多いです。そして、そもそもその「金」をどのようにして確保するのか。寄付や募金、カンパは勿論として補助金や助成金も必要でしょう。

そこで、自分たちで補助金の制度を作るには？ということで、既にいくつもの補助金の制度を作られている滋賀県の「淡海ネットワークセンター(公益財団法人淡海文化振興財団)」を訪ねました。



このセンターは、滋賀県全域を対象とする市民活動センターですが、県内各地の市民活動センターと協

働しながら活動資金を提供するファンド事業と人材育成事業に重きを置いています。

ファンド事業では、今年度、6つの助成金を運営しています。それぞれ原資は、一部個人の寄付も含まれていますが、ほぼ全額が民間企業からの寄付です。昨年度の実績では、約200万円の寄付があり、約400万円を助成されました。

民間から寄付を集めることはとても大変で、ファンド事業担当者の人的ネットワークに頼っているのが現状です。行政との連携やバックアップが必要とのことでした。

更に、ファンド事業ではいただいた寄付を団体に助成する際の審査が重要です。貴重な寄付を助成するに値する団体か、事業や活動かを判断し、助成金が効果的に使われているかもチェックしなければなりません。そのために、永らく助成事業を続けられている堺市の「街づくり夢基金」の助成金選考会を見学しました。

この助成は多くの個人からの寄付を原資にしているので、助成事業が多くの人々の共感を得られるかどうかを基準の一つにしていました。そのために、公開の選考会で参加者全員が選考に参加する方法を採っていました。

今後いくつかのファンド事業やその手法などを調査する予定です。

原点は市民活動！

吹田市議会議員

五十川 有香



今年の「市民ネットすいた」総会での川北秀人氏の記念講演を是非とも拝聴したく、参加させていただきました。そこで、市民活動の大きな拠点となっているCNSの存在の重要性を実感し、入会させていただくこととなりました。

「市民活動」への関わり方や想いは、一人ひとり、当然異なるものであり、それだからこそ、多様性に富んだ大きな可能性を持つものであると考えております。

私も様々な市民活動(環境・福祉・子育て分野等)に参加しております！CNSにおいては、市民の視点(活動をしている人や活動したいと考えている人等)からの意見や行政の立場からの考え方などを双方向的に様々なことをお伺いすることが出来ます。市民活動を通じて、一市民として、また、一議員として、吹田市が本当によいまちだと心から言えるようなまちに皆様とともにしていきたいと考えております。宜しくお願いします。



地域で自主防災組織の総務を担っています。11月1日には、防災訓練を実施しました。地域で開業されている整体師の方から応急手当の仕方を学んだり、子どもと一緒に身近なもので防災グッズを作ったりしました。市民活動も、地域活動の発展には日頃からのコミュニケーションが大切だと考えます。人とのつながりから生まれる新しい発想を未来へつなげる役として、市民活動に寄与していきたいです。

きっと運命・・・

ラコルタ

副センター長

春貴 いさお



今年度より「市民ネットすいた(CNS)」の理事を務めることになりました。もともと東淀川区の出身で、結婚後に千里ニュータウンに引っ越してきたのですが、当時は吹田のことや地域のことをあまり知らず、どうすれば知ることができるのかと模索していました。そんな中で、ゆいぴあや千里ニュータウンプラザなど、新しい施設が次々とでき、一人の市民として何か関わるきっかけがないものかと常に意識していたと思います。

そして、ラコルタと運命の出会いを果たすのです(笑)。南千里かえっこバザールの初代委員長として家族ぐるみでお世話になり、気づけば副センター長という立場に。

前職では、人権啓発やまちづくりの支援を主な業務として取り組んでいました。それらの経験を自分が住む吹田市にも活かしていきたいという思いがあった中で、市民公益活動の支援センターとして何ができるのか試行錯誤の日々です。

また、支援者の立場としてだけでなく、常にプレイヤー(当事者)でいたいという風に思っています。現在に至るまで時間がかかりましたが、今ではPTAや自治会の役などもやらせてもらい、色々な角度から地域との関わりを持てるようになりました。市民ネットすいたの皆さんは、様々な経験をもってられる先輩方が揃っています。良いところをたくさん吸収して、これからの活動に繋げていきたいなと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

写真は、
3月開催
かえっこ
バザール
より



北摂地域市民活動支援センター交流会開催

去る 11 月 12 日、北摂を含む大阪府北部地域の公設、民設市民活動支援センターが集まり、ラコルタで交流会を開催し、参加は9団体20名でした。

- ・いばらき市民活動推進ネット
- ・池田市公益活動促進協議会
- ・あいまち門真ステーション
- ・摂津市生活環境部市民活動支援課
- ・高槻市市民公益活動サポートセンター
- ・たかつき市民活動ネットワーク
- ・豊中市立市民活動情報サロン
- ・市民活動フォーラムみのお
- ・市民ネットすいた

各センターの最近の事業紹介の後、少子高齢化に伴う人口減少によって各地域で今後課題になる事柄を抽出し、その課題解決に地域で取り組む際に各センターがどのように支援すべきかを話し合いました。

市民公益税制（4号条例）の説明会開催

本年 6 月 1 日から施行された大阪府の市民公益税制(4号条例)についてはこのニュースレターでもお伝えしましたが、大阪府の広報不足で NPO 法人にその内容が伝わっていませんでした。

そこで、11 月 12 日にラコルタ主催で大阪府府民文化部男女参画・府民協働課の担当者からこの条例について説明会を開催していただきました。条例によって指定されるための NPO 法人の条件や具体的な手続きについて詳しい説明をしていただきました。しかし、細かな条件などもあり、指定を目指す法人は事前に大阪府に相談されることをお勧めします。

編集後記◎地震・水害等の天変地異、国際的な政情不安、少子・高齢化、国や地方の財政状況など、問題山積のまま年末を迎えようとしている中、市民は如何に考え、方向性を見出していくか。新年の課題いっぱい。◎1、2 面の記事にあるように、CNS では身近な問題から解決の糸口を見つけようと検討を重ねています。紹介できなかった各種委員会についても追ってお知らせします。◎地域の新しい市民の居場所づくりのひとつ、JR 吹田駅近くの「栄えるカフェ IN 吹田」にもご声援ください。



写真、北摂地域市民活動支援センター
交流会の様子

★CNSサテライト「栄えるカフェ IN 吹田」

1面で紹介しましたように「ファミリーマートとNPO 法人市民ネットすいたがコラボレーションした」市民の集いの場が、11月30日(月)からスタートします。

個人の場合、当然オープン早々から利用可能ですので、ぜひお立ち寄りください。

◎予定が決まっている催し

- 婚活親カフェ 第三月曜午前10時～
- コミ亭居酒屋 第三水曜午後6時半～
- がんサポート
カフェ 第三金曜午後2～4時

「おのくん」とは？

復興支援①

合言葉は「めんどくしゅ」。名前は「おのくん」。東日本大震災以後 2012 年 4 月 20 日に、宮城県東松島の小野駅前応急仮設住宅から支援者の発案で靴下を使って生まれたソックスモンキー。東松島を知ってほしい、来て欲しいと毎日一日も休まず、チクチクとお母さんたちがこころを込めて作っています。おのくんの里親とは ¥1000 で買うのではなく、おのくんの里親として小野住宅と繋がり、いつか「おのくんと一緒に」に東松島に里帰りしてほしいのです。(半崎智恵美)



募金先 <http://i-shishi.jp/sagasu/soranoeki.html>

CNSuita ニュース

NPO法人 市民ネットすいた
(吹田市立市民公益活動センター指定管理者)

ホームページ [市民ネットすいた](#) も検索ください

事務局 〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1
千里ニュータウンプラザ6階
TEL 06-6875-7459
FAX 06-6875-7461
E-MAIL mail@cnsuita.com

情報のご提供、ご意見などお寄せください。